

小学生の歩行中における交通人身事故の特徴について

1 過去5年間(令和3年～令和7年)における小学生歩行中の交通人身事故の特徴

- **1年生から3年生は、歩行中の死傷者数が多く**、学年が上がるにつれて減少傾向。
※4年生から6年生までは、歩行中よりも**自転車乗用中の死傷者数が多い**。
- 学校生活に慣れてきた6月と日没が早くなる9月から12月にかけて交通事故が増加傾向。
- **午前7時台、午後2時台～午後5時台**に集中。
- 目的別では、**通学等が約半数**(登校中:21.6%、下校中:29.1%、学業中:0.2%)。
- 歩行者に何らかの原因があった事故の死傷者数は、飛び出しが70.1パーセントと多く、次いで、横断違反が15.3パーセントと多い。
※**死者・重傷者の場合は、70.4パーセントが飛び出し**。

注1:「死者」とは、交通事故発生から24時間以内に亡くなった者をいう。

2:「重傷者」とは、交通事故により負傷した者であって、1か月(30日)以上の治療を要する者をいう(医師の診断を基準としている。)

3:「死傷者」とは、「死者」、「重傷者」のほか、「軽傷者」(交通事故により負傷した者であって、1か月(30日)未満の治療を要する者)を含む者をいう。

4:「学業中」とは、学校等の校外授業、クラブ活動等の目的で通行することをいう。

5:「横断違反」とは、横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断等をいう。

2 事故防止のポイント(ドライバー向け)

- こどもの飛び出しによる事故が多く発生しています。**学校付近、住宅街、通学路**などでは、特に左右の安全確認をしっかりと実施して運転してください。
- こどもは、興味のあるものに夢中となり、**突然路上に飛び出したり、無理に道路を横断しようとしたりする**ことがありますので、特に注意してください(**幼児・児童**だけで歩いている場合には、**一時停止か徐行**をして、安全に通れるようにしなければなりません。)
- **止まっている車や渋滞停止中の車の間からの急な飛び出しに注意してください**。止まっている車のそばを通るときは、速度を落として安全を確認してください(**横断歩道付近に車が止まっているときは一時停止**しなければなりません。また、**通園通学バスが止まっている側方を通過**するときは徐行して安全を確かめなければなりません。)
- 横断歩道を横断しようとしている歩行者がいるときは、**必ず横断歩道の手前で一時停止**して歩行者に道を譲ってください。
- 交差点を通過するときは、車の動きだけではなく、歩行者や自転車の動きもきちんと確認してください。

3 事故防止のポイント(保護者向け)

- **道路を横断するときは**、左右の見通しの良し悪しにかかわらず、突然飛び出さないように「**止まる・見る・待つ**」を繰り返し教えてください。
- **道路を横断するときは**、左右をよく見て安全を確かめてから横断を始め、**横断中も車や周囲の様子に気を付ける**ことを繰り返し教えてください。
- 横断歩道が近くにあるところでは、横断歩道で横断することを教えてください。
- 近くに横断歩道など安全に横断できる施設がないときは、道路がよく見渡せる場所で、車が近付いてこないことを確認してから横断することができますが、事故に遭わないために少し遠回りしてもできる限り横断歩道や歩道橋を渡るように教えてください。
- こどもは、興味のあるものや知っている人を見かけると、いきなり道路に飛び出すことがあるので、**一緒に出かけるときは、手をつないだり、目を離さない**ようにしてください。
- こどもが学校へ行くときは早めに送り出し、忘れ物をさせないように気を付けてください。時間ぎりぎりに家を出て先を急いだり、忘れ物をして慌てると安全確認が疎かになり、事故に遭う危険性があります。
- 離れた場所からこどもを呼ぶと、周りを確認しないで近付いてくることがありますので、保護者の方から近付くなど**事故に遭いそうな状況を作らないように配慮**してください。

ど う ろ を あ る く と き の

3つのやくそく



1 どうろをあるくときはみぎのはしをあるく



ほどでは、しゃどろからとおいところをあるきます

2 どうろをわたるときは…



3 しんごうはあおのときだけわたる

わたっているときも、みぎ・ひだりをよくみながら わたきましょう。



チカチカしたらつぎの あおまでまてね

飛び出し防止の あいことは「とまる・みる・まつ」



チーバくんのとまる・みる・まつ体操はここで見られるよ!



思いやり交通ちば ~こども版~

千葉県・千葉県警察・千葉県交通安全対策推進委員会

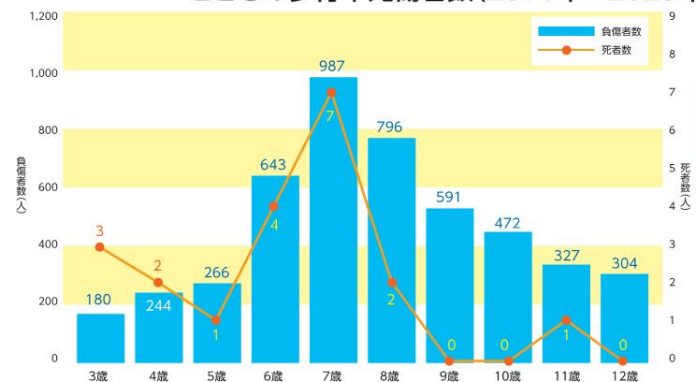
問い合わせ先: 千葉県 くらし安全推進課交通安全対策室 043-223-2263

R8.3作成

保護者の皆様へ

小学校入学の時期、交通事故に遭いやすい傾向にあります

こどもの歩行中死傷者数(2011年~2025年合計)



ご家庭でも交通安全についてくり返しの指導をお願いします



ヘルメットはあなたの命を守ります!

自転車乗用中死傷者損傷部位(令和3年~令和7年)



自転車乗用中の交通事故で亡くなった方の、91人中56人(61.5%)が頭部に致命傷を負っています。交通事故の被害を軽減するためにも、ヘルメットの着用を忘れないで!

正しく着用しましょう

ヘルメット着用のチェックリスト

- 前から後ろにかけて水平にかぶれているか
- 左右にあるVの字のストラップが耳たぶの下辺りにきているか
- あごひもの長さは適切か(あごひもとあごの間に指が1~2本入る程度のおそびをもたせる)

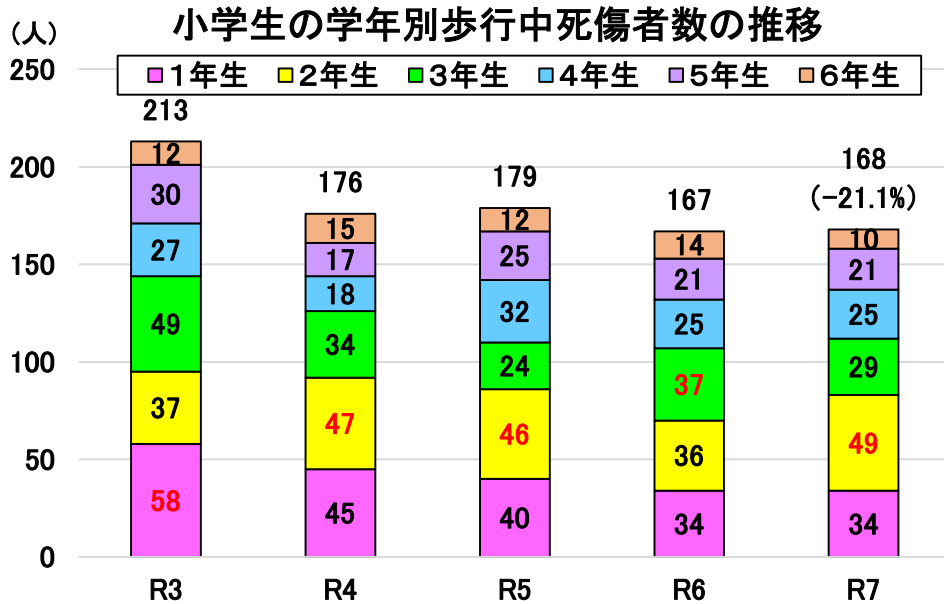


安全基準を満たしたヘルメットを着用しましょう。

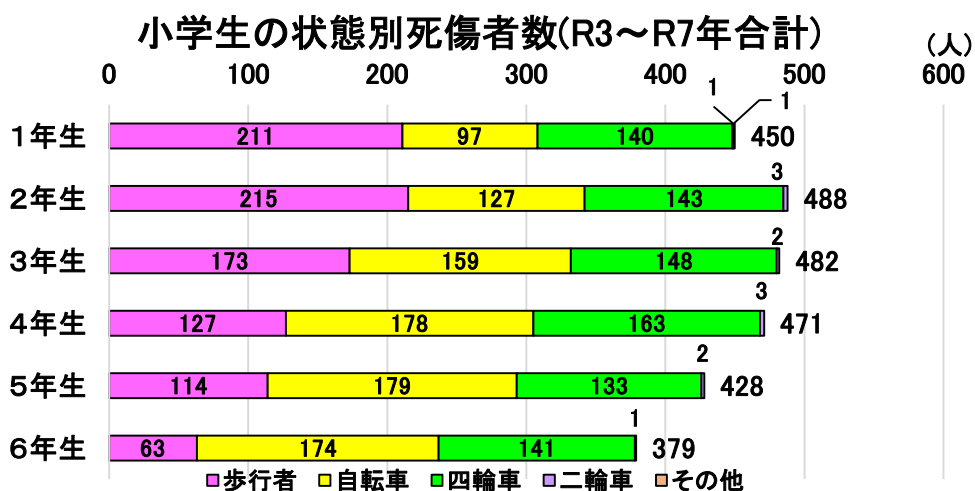
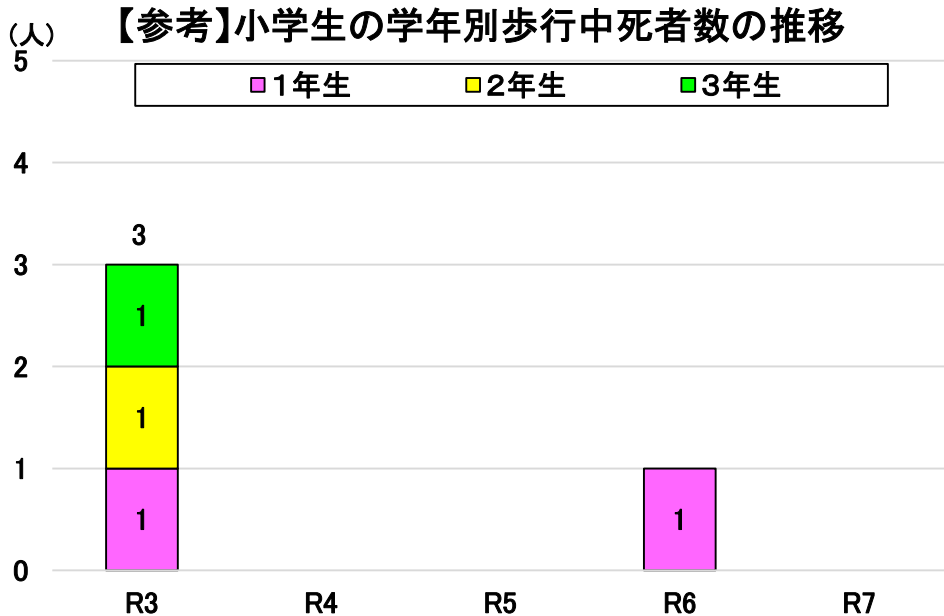
自転車に乗るときは、SGマークなどの安全性を示すマークのついたものを使いましょう。

- ・SGマーク
- ・CEマーク(EN1078)
- ・JCF公認マーク
- ・CPSCマーク(1203)
- ・JCF推奨マーク
- ・GSマーク(ドイツ)等
- ・JISマーク(日本)

1 小学生の歩行中死傷者の推移と状態別死傷者数



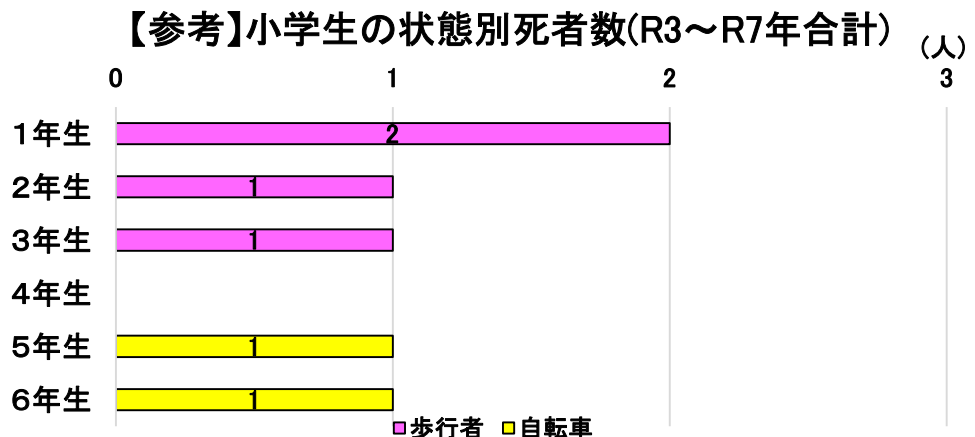
注：()内の数値は、令和3年からの減少率を示す。



状態別	歩行者	自転車	四輪車	二輪車	その他	合計
死傷者数	903人	914人	868人	12人	1人	2,698人

注1:「その他」は、駐車中車両の同乗者などである。

注2:「四輪車」及び「二輪車」については、同乗中の死傷である。以下同じ。



状態別	歩行者	自転車	合計
死者数	4人	2人	6人

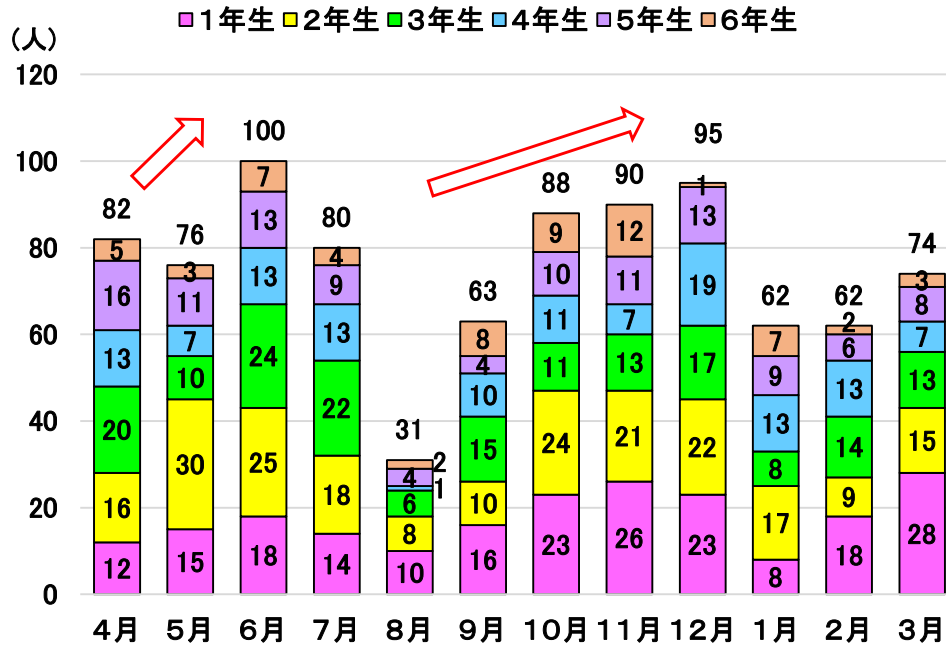
【過去5年間(R3~R7の特徴)

・小学生の学年別歩行中死傷者数の推移では、令和7年(168人)は、令和3年(213人)と比べて21.1%減少している。

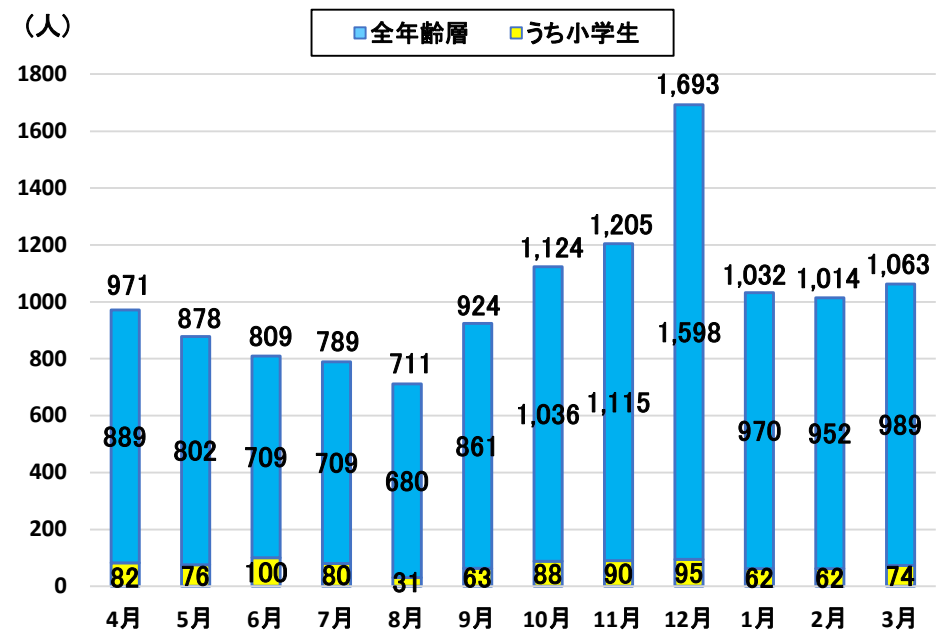
・小学生の状態別死傷者数の推移では、1年生から3年生は歩行中が多く、学年が上がるにつれて減少傾向になり、4年生から6年生までは、歩行中よりも自転車乗用中が多い。

2 小学生歩行中の月別死傷者数

小学生歩行中の月別死傷者数
(R3～R7年合計)



【参考】歩行中の月別死傷者数(全年齢層)
(R3～R7年合計)



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
死傷者数	小学生	1年生	12	15	18	14	10	16	23	26	23	8	18	28	211	
		2年生	16	30	25	18	8	10	10	24	21	22	17	9	15	215
		3年生	20	10	24	22	6	15	11	11	13	17	8	14	13	173
		4年生	13	7	13	13	1	10	11	7	7	19	13	13	7	127
		5年生	16	11	13	9	4	4	10	11	13	9	6	8	8	114
		6年生	5	3	7	4	2	8	9	9	12	1	7	2	3	63
		計	82	76	100	80	31	63	88	90	95	62	62	74	903	
うち死者数	小学生	1年生				1		1							2	
		2年生			1										1	
		3年生			1										1	
		4年生													0	
		5年生													0	
		6年生													0	
		計	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4	

(参考) 全年齢層の歩行中月別死傷者数

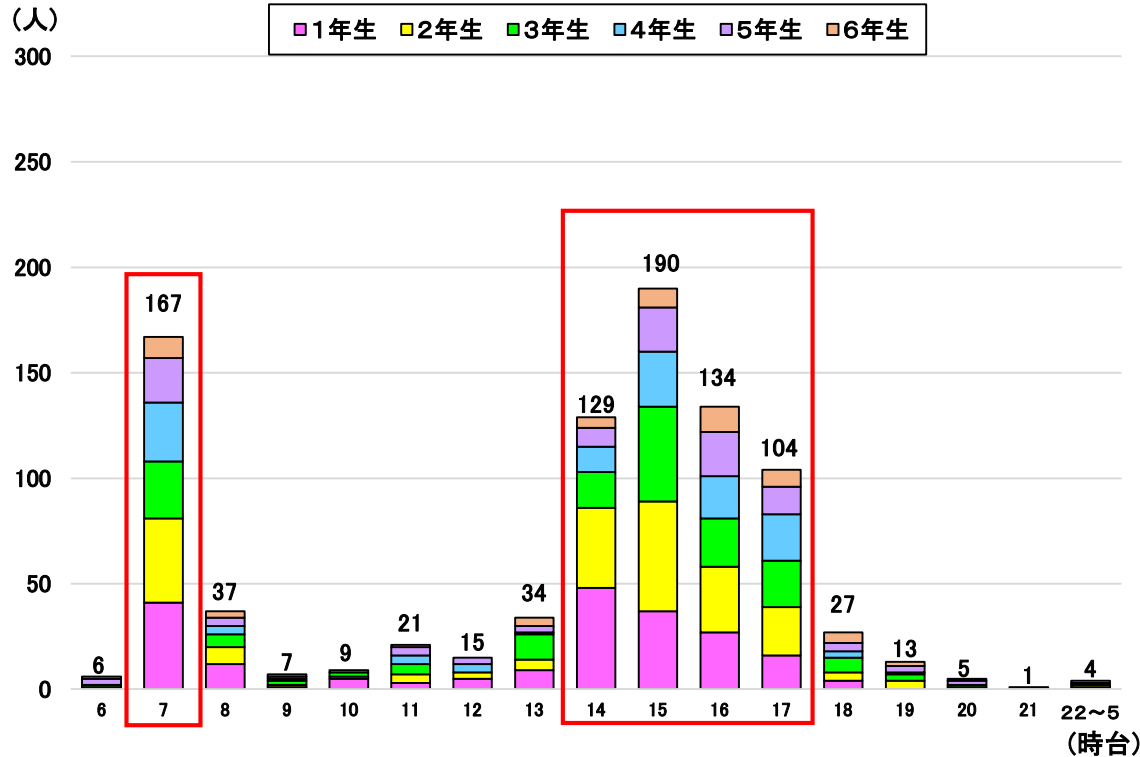
死傷者数	971	878	809	789	711	924	1,124	1,205	1,693	1,032	1,014	1,063	12,213
うち死者数	16	14	17	16	8	21	17	28	34	24	27	19	241

【過去5年間(R3～R7)の特徴】

・小学生歩行中の月別死傷者数では、学校生活に慣れてきた6月と日没が早くなる9月から12月にかけて交通事故が増加傾向にある。

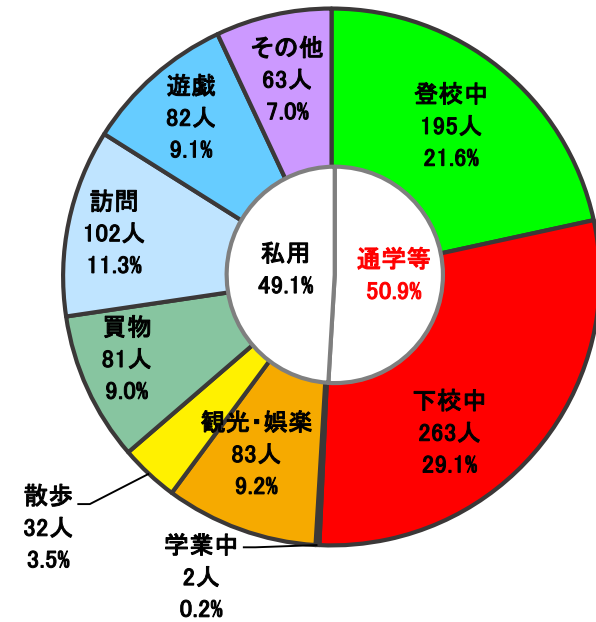
3 小学生歩行中の時間帯別・通行目的別死傷者数

小学生歩行中の時間帯別死傷者数 (R3～R7年合計)



死傷者数	小学生	うち死者数	時間帯 (時台)													合計			
			6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時		19時	20時	21時
小学生	1年生	1	41	12	1	5	3	5	9	48	37	27	16	4		1		1	211
	2年生		40	8	1	1	4	3	5	38	52	31	23	4	4				215
	3年生	1	27	6	2	2	5		12	17	45	23	22	7	3	1			173
	4年生		28	4	1		4	4	1	12	26	20	22	3	1		1		127
	5年生	3	21	4	1	1	4	3	3	9	21	21	13	4	3	2		1	114
	6年生	1	10	3	1		1		4	5	9	12	8	5	2	1		1	63
	計	6	167	37	7	9	21	15	34	129	190	134	104	27	13	5	1	4	903
うち死者数	1年生									2									2
	2年生									1									1
	3年生									1									1
	4年生																		0
	5年生																		0
	6年生																		0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4

小学生歩行中の通行目的別死傷者数 (R3～R7年合計)



死傷者数	小学生	通学等					私用					調査不能	合計
		登校中	下校中	学業中	観光・娯楽	散歩	買物	訪問	遊戯	その他			
小学生	1年生	50	61		19	9	19	24	18	11			211
	2年生	45	71		17	6	11	23	23	19			215
	3年生	33	57	1	18	7	14	19	15	9			173
	4年生	30	31		12	2	16	17	11	8			127
	5年生	24	28		10	5	15	12	7	13			114
	6年生	13	15	1	7	3	6	7	8	3			63
	計	195	263	2	83	32	81	102	82	63	0		903
うち死者数	1年生		1		1								2
	2年生		1										1
	3年生		1										1
	4年生												0
	5年生												0
	6年生												0
	計	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4

3:円グラフの各項目の%は四捨五入しているため、各項目を足した合計と%が一致しない。

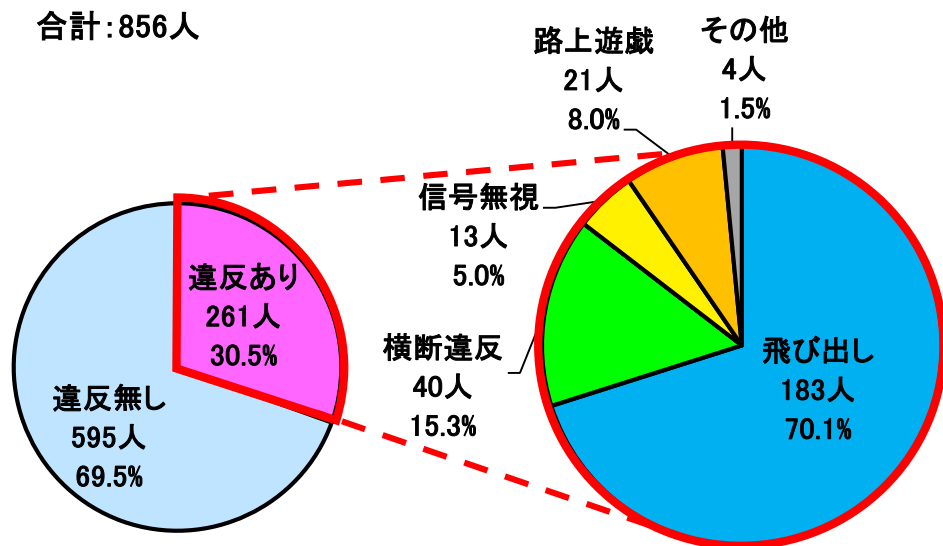
【過去5年(R3～R7)の特徴】

- 小学生歩行中の時間帯別死傷者数では、登校時間の7時台、下校時間・放課後の14時台から17時台までの間に80.2%(903人中724人)と大半を占めている。
- 小学生歩行中の通行目的別死傷者数では、通学等が約半数(登校中:21.6%、下校中:29.1%、学業中:0.2%)を占めている。

4 小学生歩行中の原因別死傷者数

小学生歩行中(第1・第2当事者)の
原因別死傷者数 (R3~R7年合計)

合計: 856人



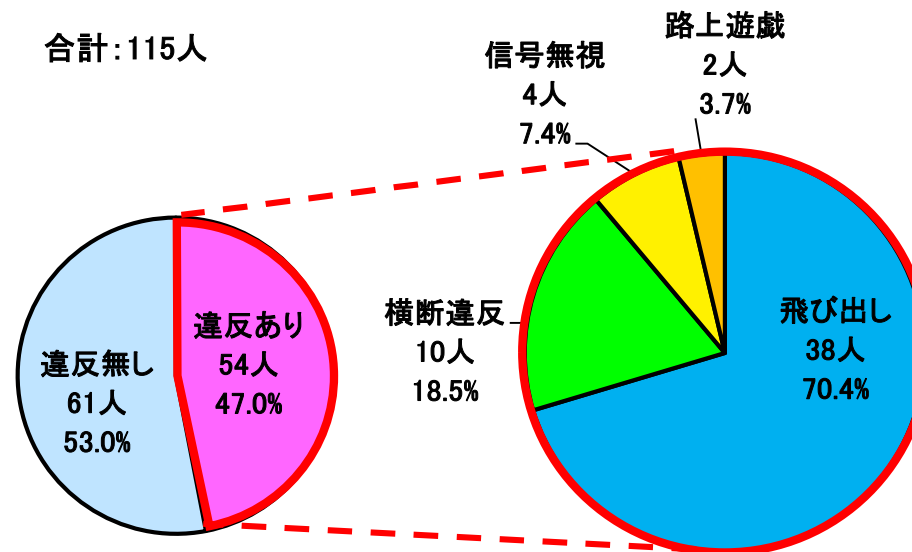
	飛び出し	横断違反	信号無視	路上遊戯	その他	違反無し	合計
1年生	38	13	5	5		142	203
2年生	46	12		6	2	136	202
3年生	39	5	3	5	1	107	160
4年生	28	6	2	1		88	125
5年生	21	4	3	2	1	76	107
6年生	11			2		46	59
計	183	40	13	21	4	595	856

(参考) 全年齢層(1当・2当)の歩行者に何らかの事故原因があった死傷者数

全年齢	382	415	89	26	361	10,520	11,793
うち高齢者	36	199	30		99	3,197	3,561

小学生歩行中(第1・第2当事者)の
原因別死者・重傷者数 (R3~R7年合計)

合計: 115人



	飛び出し	横断違反	信号無視	路上遊戯	その他	違反無し	合計
1年生	9	1		1		16	27
2年生	6	4				17	27
3年生	5	1	2			10	18
4年生	10	3	1			8	22
5年生	6	1	1	1		10	19
6年生	2					2	2
計	38	10	4	2	0	61	115

(参考) 全年齢層(1当・2当)の歩行者に何らかの事故原因があった死傷者数

全年齢	107	199	54	4	132	1,889	2,385
うち高齢者	21	125	21		55	1,052	1,274

注1: 「飛び出し」とは、安全を確認しないで路上に飛び出したものをいう。

注2: 「横断違反」とは、横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断等をいう。

【過去5年(R3~R7)の特徴】

- ・小学生歩行中(第1、第2当事者)の原因別死傷者数では、死傷者に何らかの原因があったのは30.5%(856人中261人)で、このうち飛び出しが70.1%(183人)と最も多い。特に死者及び重傷者で見ると、何らかの原因があったのは47.0%(115人中54人)と約半数であり、このうち飛び出しが70.4%(38人)であった。
- ・全年齢層で見ると、飛び出しの原因があった死傷者のうち47.9%(382人中183人)を小学生が占めており、特に低学年に多い。